桃太郎のようなお話

伊藤貴晴　作

【登場人物】

語り手Ａ

語り手Ｂ

おじいさん

おばあさん

桃太郎

金太郎

浦島太郎

龍の子太郎

キャベツ太郎

犬

キリン

ペンギン

かぐや姫

 語り手Ａ・Ｂ、登場。

語り手Ａ むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがいませんでした。終わり

語り手Ｂ 終わり？

語り手Ａ 終わり

語り手Ｂ いなかったの？

語り手Ａ いなかった

語り手Ｂ いようよ。いないと話が進まないよ

語り手Ａ 分かった。むかしむかし、あるところに、おじいさんはいませんでしたが、おばあさんがいました

語り手Ｂ おじいさんはいないの？

語り手Ａ うん。おじいさんの方が平均寿命は短いんだよ

語り手Ｂ おじいさんもいた方がいいな

語り手Ａ 分かった。むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。おじいさんが寝たきりなのをいいことに、おばあさんは毎日パチンコに行って年金を食いつぶしていました

語り手Ｂ ちょっといい？

語り手Ａ 何？

語り手Ｂ 真面目にやってる？

語り手Ａ ううん

語り手Ｂ お願いだから真面目に話して

語り手Ａ 分かった。おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に行きました。すると川の上流から大きな桃がどんがらがっしゃん、どんがらがっしゃんと流れてきました

語り手Ｂ 待て待て

語り手Ａ 何？

語り手Ｂ どんがらがっしゃんって何？

語り手Ａ 擬音語

語り手Ｂ 何でそんな音がするの？

語り手Ａ 桃ってそういう音しない？

語り手Ｂ しない

語り手Ａ おばあさんは桃を拾って家に帰り、おじいさんと桃を食べました。終わり

語り手Ｂ 終わり？

語り手Ａ おいしかったです

語り手Ｂ 桃太郎は？

語り手Ａ 忘れてた

語り手Ｂ 忘れないで

語り手Ａ むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがいました

 おじいさん・おばあさん、登場。

おじいさん 私がおじいさんです

おばあさん 私がおばあさんです

語り手Ａ おじいさんは山へ芝刈りに行きました

おじいさん じゃあ行ってくるよ

おばあさん はい、行ってらっしゃい

 おじいさん、退場。

語り手Ａ おばあさんが川へ洗濯をしていると、川の上流から大きな桃がどんがらがっしゃん、どんがらがっしゃんと流れてきました

 太郎達、登場。

太郎達 どんがらがっしゃん、どんがらがっしゃん

おばあさん おや、大きな桃だね

語り手Ａ 桃を割ってみると、中から桃太郎が出てきました。

桃太郎 桃太郎

金太郎 金太郎

浦島太郎 浦島太郎

龍の子太郎 龍の子太郎

キャベツ太郎 キャベツ太郎

語り手Ｂ 待て待て待て待て

語り手Ａ 何？

語り手Ｂ 何でそんなにいるの？

語り手Ａ 出てきちゃった

桃太郎 桃太郎

金太郎 金太郎

浦島太郎 浦島太郎

龍の子太郎 龍の子太郎

キャベツ太郎 キャベツ太郎

語り手Ｂ キャベツ太郎って何？

キャベツ太郎 わたし「キャベツ太郎」は上質なとうもろこしを使用し、ソース、調味料を混ぜ、口あたりのよいかるーいスナック菓子です。もりもり食べてもりもり勉強しよう。通信簿に関係なくおいしいヨ！！

語り手Ｂ 何それ？

キャベツ太郎 ここに書いてある

語り手Ｂ そんなこと聞いてない

語り手Ａ よし、みんな帰るよ

太郎達 おー

 語り手Ａ・語り手Ｂ・金太郎・浦島太郎・龍の子太郎・キャベツ太郎、退場。

 おじいさん、登場。

おじいさん 桃太郎、鬼退治に行ってくるのだ

桃太郎 嫌だ。僕は鬼退治になんか行かない

おじいさん 何だと？

桃太郎 僕は桃の匡を探して旅に出るんだ

おばあさん 桃太郎、私達の言うことが聞けないの？

桃太郎 僕は僕がどこで生まれたのか知りたいんだ

おばあさん 桃太郎

桃太郎 おじいさん、おばあさん。桃の匡を見つけたら、きっと二人を迎えにくるから、それまで待っててよ

おじいさん 分かった。約束だぞ

桃太郎 うん

おばあさん じゃあキャベツ太郎を連れていきなさい。きっと役に立つから

 キャベツ太郎、登場。

キャベツ太郎 キャベツ太郎

桃太郎 よろしく

おじいさん 気を付けてな

 おじいさん・おばあさん、退場。

桃太郎 これからどうしよう

キャベツ太郎 まず仲間を見つけるんだ

 犬、登場。

犬 わんわん

桃太郎 犬だ

犬 いい匂いがする

桃太郎 キャベツ太郎だよ

犬 おいしそう

桃太郎 食べさせてあげるから僕の仲間になってよ

犬 いいよ

 犬にキャベツ太郎を食べさせる。

桃太郎 よし、行こう。

 みんなで歩く。

 キリン、登場。

キリン こんにちは

桃太郎 こんにちは。君は誰？

キリン キリンだよ

桃太郎 キリン？

犬 首、長くないよ

キリン 首が長いだけがキリンだと思うなよ

犬 首が長くなきゃキリンじゃないでしょ

キリン いい匂いがする

桃太郎 キャベツ太郎だよ

キリン おいしそう

桃太郎 食べさせてあげるから僕の仲間になってよ

キリン いいよ

 キリンにキャベツ太郎を食べさせる。

桃太郎 よし、行こう。

 みんなで歩く。

 ペンギン、登場。

ペンギン こんにちは

桃太郎 こんにちは。君は誰？

ペンギン ペンギンだよ

桃太郎 ペンギン？

キリン 全然ペンギンに見えない

犬 お前が言うなよ

ペンギン そうかな

桃太郎 もっとペンギンらしく歩いてみて

 ペンギンはペンギンらしく歩く。

犬 あー、ペンギンっぽい

桃太郎 じゃあ鳴いてみて

ペンギン ぺーん

犬 ペンギンってそんな風に鳴くの？

ペンギン そうだよ

キャベツ太郎 キリンはどんな風に鳴くの？

キリン きりん

犬 何か変じゃない？

キリン いや、そんなことないよ

ペンギン いい匂いがする

桃太郎 キャベツ太郎だよ

ペンギン おいしそう

桃太郎 食べさせてあげるから僕の仲間になってよ

ペンギン いいよ

 ペンギンにキャベツ太郎を食べさせる。

桃太郎 よし、行こう。

 みんなで歩く。

犬 わんわん

キリン きりん

ペンギン ぺーん

キャベツ太郎 キャベツ太郎

桃太郎 いざ、桃の匡へ

 全員、退場。

 語り手Ａ、登場。

語り手Ａ むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。おじいさんが山で竹を切ると、中からかぐや姫が出てきました

 語り手Ａ、退場。

 おじいさん・おばあさん・かぐや姫、登場。

おじいさん かぐや姫、鬼退治に行ってくるのだ

かぐや姫 え？　私が？

おじいさん そうだよ

かぐや姫 どうして私が？

おばあさん かぐや姫、私達の言うことが聞けないの？

かぐや姫 鬼退治は桃太郎が行くんでしょ？

おじいさん 桃太郎は桃の匡に行ってしまった

かぐや姫 じゃあ私は月へ帰ります

おばあさん そんな

おじいさん どうしても行ってしまうのか

かぐや姫 はい。私は帰らなければならないのです

おばあさん 寂しくなるわね

かぐや姫 おじいさん、おばあさん、今までありがとうございました

おじいさん 元気でな

 おじいさん・おばあさん、退場。

かぐや姫 でも、どうやって月に帰ったらいいんだろう

 金太郎・浦島太郎・龍の子太郎、登場。

金太郎 よお、ねえちゃん、何やってんだ

浦島太郎 俺らと遊んでいかねえか？

龍の子太郎 楽しいことしようぜ

かぐや姫 やめてください

金太郎 そんなにツンツンするなよ

浦島太郎 かわいいねえ

龍の子太郎 さ、行こうぜ

かぐや姫 やめて、誰か、誰か助けて

 キャベツ太郎、登場。

キャベツ太郎 ちょっと待ったー

金太郎 誰だ、お前は？

キャベツ太郎 キャベツ太郎だ。その手を離せ

 桃太郎・犬・キリン・ペンギン、登場。

桃太郎 ちょっと待ったー

キャベツ太郎 誰だ、お前は？

桃太郎 誰だじゃないよ。桃太郎だよ

キャベツ太郎 あ、桃太郎さん

桃太郎 お前、そんなに目立ったらダメだろ

キャベツ太郎 すみませんでした

桃太郎 その子を放せ

浦島太郎 何だ、邪魔するのか？

龍の子太郎 やっちまえ

 桃太郎達が金太郎達をやっつける。

金太郎 覚えてろよ

 金太郎達、退場。

かぐや姫 ありがとうございました

桃太郎 いえいえ。君は誰？

かぐや姫 かぐや姫です

桃太郎 こんなところでどうしたの？

かぐや姫 私は月へ帰らなければならないの

桃太郎 そうなんだ。僕は桃の匡へ行こうと思ったんだけれど、見つけられなかった

かぐや姫 桃の匡はなかったの？

桃太郎 うん

かぐや姫 じゃあ一緒に月へ行きましょう

桃太郎 月へ？

かぐや姫 私を月へ連れていってください

桃太郎 いいよ

かぐや姫 ありがとう

桃太郎 でも、おじいさんとおばあさんが待ってるんだ

かぐや姫 みんな一緒に行けばいいんじゃない？

桃太郎 そうだね。じゃあ迎えにいこう

かぐや姫 うん

桃太郎 行くぞー

全員 おー

 全員、退場。

 終わり。